

愛知県知事選予定候補

くれまつ
佐一 さいち



革新県政の会



愛知県政を変えてくらしを守ろう

大村知事の陣営には、

消費税10%・憲法改悪勢力が

これでもいいのか大型開発・ハコ物優先
1月17日告示2月3日投票の愛知県知事選挙が迫っています。
日本共産党も加わる「革新県政の会」くれまつ佐一さんは、生活応援・福祉充実を掲げ「医療費無料制度を18歳まで拡大」「子どもや高齢者重視」と、ふつうのくらしができる県政にと訴えています。
一方2期8年の大村県政は大型開発とハコ物優先。「リニア新幹線」「産業首都」と、トヨタ・三菱など大企業や財界に奉仕してきました。今年9月完成の中部国際空港、国際展示場には300億円以上つぎ込み、カジノ整備、二本目滑走路に熱をあげる逆立ち県政です。

くれまつ佐一さんの重点政策

1. 子ども、高齢者、障害者、住民のくらしを優先に

- ①子どもの医療費無料化制度を、18歳年度末までをめざし、直ちに通院を中学卒業まで（現行入院のみ）に拡大します。
- ②国と県の責任で、国保料を1万円引き下げます。
- ③公費負担を増やし、介護保険料を引き下げます。
- ④県営住宅の修繕を行い、入居を拡大します。

2. どの子ども大切に教育をすすめます

- ①小学校は2年まで、中学校は1年までの35人学級を、全学年に拡大します。
- ②高校の冷暖房設備の保護者負担をやめ、公費で負担します。
- ③学校の校舎の改修、修理、修繕を急ぎます。

3. 「ものづくりあいち」を生かし地域経済の活性化をはかります

- ①自動車生産などで磨き上げた、優れた中小企業の技術を応援します。
- ②住宅のリフォームを行う県民を対象に、助成制度を創設します。
- ③消費税増税には反対です。納税手続きに困る個人請負労働者、小規模事業者への支援を行います。

4. 海、山、川、愛知の豊富な自然を活かします。

- ①食の安全、県土を守る豊かな農林漁業をめざします。
- ②南海トラフ大地震、防潮堤の液状化対策など防災対策を最優先します。
- ③原発ゼロ、県内資源を利用した再生可能エネルギーをすすめます。「愛知県地域エネルギー条例」を制定し、開発と普及を計画的に取り組みます。
- ④身近な公園、スポーツ施設を整備します。

5. 非核・平和を世界に発信

- ①名古屋空港の核兵器を搭載できる戦闘機F35の整備拠点化は認めません。
- ②「平和県宣言」（1963年）を踏まえ、国連の採択した核兵器禁止条約に賛同し、核兵器のない世界をめざします。「非核平和自治体宣言」を行います。
- ③憲法9条改憲に反対し、平和を守る県政をめざします。

6. 若者、女性が元気に働ける愛知に

- ①若者が一人で暮らせるように家賃補助、県営住宅への入居を可能にします。
- ②最低時給千円の公契約条例を実現します。働く女性への均等待遇を企業に求めます。
- ③保育と学童保育の充実・拡充をはかります。
- ④愛知県看護修学資金貸付制度は存続します。
- ⑤愛知県労働委員会の委員には、労働法や労働問題の専門家、中小企業職場の実態を理解できる委員を選任し、労働者救済機能の回復を図ります。
- ⑥外国人労働者の拡大に対して、SNSを活用した相談窓口をつくります。
- ⑦すべての人の人権が守られ、理解を深め支えあう「多文化共生社会」に向け対策をすすめます。

7. 大企業への投資や大型開発を見直します

- ①リニア、中部空港第二滑走路、設楽ダムなど、大型開発は中止を含め見直します。
- ②空港島へのカジノを含む総合リゾートホテル（IR）の誘致は認めません

相乗りおかし

自民党がついていきます。安倍政権は、愛知を足場に「戦争する国」づくりをすすめて、そのために、憲法9条を壊そうとしています。また消費税10%増税は、暮らしと経済は大打撃となります。今度の知事選で、憲法改悪や消費税10%やめよの審判を安倍内閣につきつけましょう。

今度の愛知県知事選挙は、市民と野党の共闘が前進するなかでの選挙です。そういうときに、愛知県知事選挙では、自民党と国政野党が相乗りしています。市民のみなさんから「相乗りはおかしい」「オール与党はスジが通らない」という批判がでています。

くれまつ佐一さんに、野党と市民運動の支援が広がっています。日本共産党の

追い込まれ高校トイレ洋式化

ほか、社民党、新社会党、緑の党の方々も応援しています。市民運動の皆さんも支援に立ち上がっています。

くれまつさんが知事選に挑戦すると表明したら、大村知事が県立高校へのトイレ洋式化を5年で行うと表明しました。県民要求実現へ、さっそく成果を引き出しました。愛知県の財政力は、全国47都道府県のなかで2番目。ところが県民一人当たりの福祉や教育の予算は全国最低クラス。政府・総務省の統計でも、福祉予算は42番目、教育予算は44番目です。全国2位の愛知県の財政力を生活応援に向け、県民の願いを実現する愛知県政に変えましょう。力を合わせましょう。

10年・3年計画にもない思いつき ビーチコートに続き こんどは6000万円のスケートボード場

若者をへんぴな場所に追いやる

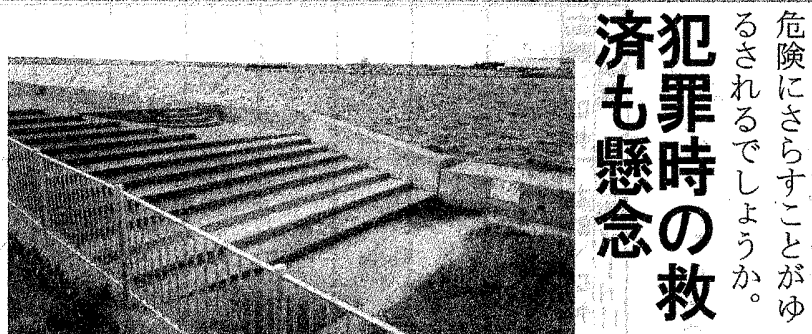
12月26日、碧南市開発水道部黒川敏裕部長は、日本共産党碧南市会議員団に、来年度予算にスケートボード場建設を進めるといふ、ねぎた市長の意向を受け、計画内容の説明を行いました。

場所は、2号地のつり広場の東側です。この場所は永島卓前市長の時に、護岸工事もかねて港南緑地として整備されたものです。満潮時には、海水が入り込み親子で水遊びができるとしたのですが、実際には、ほとんど利用がありませんでした。人けも少なく、若者が集まるような場所ではありません。

津波被害の危険も

碧南市は、南海地震ももたらした津波の危険地域です。市当局は、海面との高低差が3mあることをスケートボード場としての適地としています。

しかし、海面高と同じ高さまで、スケートボードを行うために降りて利用することになります。



あえて若者を津波の危険にさらすことがゆるされるでしょうか。

犯罪時の救済も懸念

実際に、若い男女が集まった場合、犯罪が起こってもすばやい救済は不可能です。市は、防犯灯や防犯カメラをつけるといっていますが、人けのない場所では逃げることも、助けることもできません。

なぜ計画にない事ばかり先行するのか

行政は、10か年の総合計画に沿って、3年間の財政計画に乗っ取って進めるものです。

ねぎた市長になってから、トヨタ自動車㈱から要求されたビーチコート整備に続き、今回も6000万円

のスケートボードの設置を進めるといふのです。

平成30年8月に「スケートボード場に関する要望書」がへきなん総合スポーツクラブ（理事長 杉浦民生氏）から市長に、提出されたと言

い訳にしています。

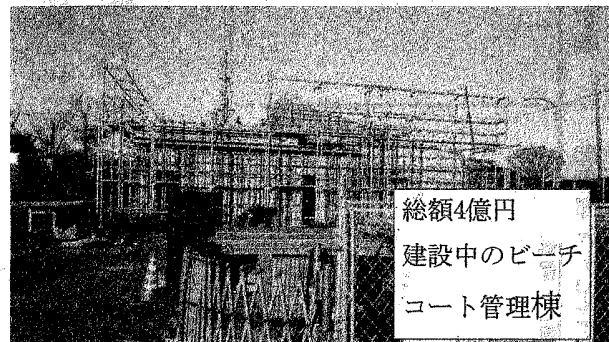
日本共産党は、「安心してスケートボードのできる施設の設置を求める請願」を若者380名の署名を添えて平成12年2月に紹介議員として、山口はるみ、岡本守正、下島良一が署名して提出しました。

市当局は、部長の説明にこの署名を利用して、設置を合理化しました。

しかし、この請願項目は「雨が降っても安心してスケートボードができる施設をつくってください」というものです。

雨ざらし、過疎の場に

年次計画に、計画されていないものを突然設置へ進める一方で、公立保育園での0歳児保育も高校生までの医療費無料化にもそっぽを向いているねぎた市政。自治体本来の役割を忘れた姿勢では、港南緑地の失敗を、再びくりかえし税金の無駄使いになるでしょう。



総額4億円
建設中のビーチコート管理棟

19日行動
1月19日(土)
午前11時～12時
スーパーヤマナカ前

広げよう
安倍9条改憲NO!
3000万署名

参議院議員
井上さとし

参議院愛知選挙区予
すやま初美

弁護士による無料法律相談

◆毎週土曜日午前10時～12時

◆隔週火曜日午後6時

◆日本共産党知立市事務所
◆日本共産党西三河地区委員会事務所

申し込みは碧南市議団へ

日本共産党碧南市議団



山口はるみ 042-8940
岡本守正 041-5357
磯貝明彦 048-2718

三度山町 2-70-4 笹山町 6-29 若松町 3-253

お気軽にご意見ご要望を